



子どものありのままの姿を

認め受け止めて。一人ひとり違って魅力的

幼児教育教諭 (幼稚園)

佐久南幼稚園

井出 千智 いでちさと

長野県短期大学 幼児教育学科 卒業
2018年 入職

Question /

休みの日は何をしています？

バレーボールの大会に参加するなど運動しています。

自分ってどんな人？

とにかく身体を動かすことが好きな人です。

就活生へ一言！

今を大切に！自分にとって有意義に時間を使うことが大切だと思います。



ちょっとした時間も有効に。先輩をつかまえてアドバイスをもらいます。



子どものパワーに負けじと体を動かします。

子どもにとって初めての先生に やりがいを感じて

高校生の時、進路を考えた時に先生になりたいと思いました。それは、今まで自分が出会ってきた先生方が素敵な人ばかりで、憧れの気持ちがあったからです。当時、部活動に熱中していた私は、部活動を通して挨拶や礼儀などの大切さを改めて学びました。挨拶・礼儀は、社会生活を送る上でも大切なことです。そこで、人間性や社会性を学ぶ初めての集団生活の場である保育園・幼稚園の先生になって、子どもたちにも大切さを教えてあげたいと思いました。子どもたちにとっての初めての先生になることは、子どもに対する影響力も強く、責任も大きいと思います。私はそこにやりがいを感じ、子どもに関わることも好きだったので、幼児教育の道を目指しました。

感受性の高い子どもたちとともに 自分も成長

子どもたちの発想や個性はとても豊かで、大人では想像できないようなことをしたり、話したりします。それも、一人ひとりが違ってとても魅力的だなと思います。私は、その発想や個性を尊重してあげながら、自分を隠さずさらけ出してくれるありのままの子どもたちを認め、受け止めてあげたいと思っています。また子どもたちは本当に敏感で大人の言動をよく見聞きしているので、明るい表情や朗らかな態度、言葉遣いなどには充分気をつけて過ごすよう日々心がけています。私自身も、毎日楽しい職場の中で子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。